

介護の魅力PR隊とは

埼玉県では、介護職のイメージアップ及び魅力ある職場づくりを促進し、介護人材の確保を図るために、県と関係5団体が協力し、平成26年2月に「介護職員しっかり応援プロジェクト」が発足しました。介護の魅力PR隊の活動は、その一環として行っています。隊員は、県内の介護現場で働く若手からベテラン職員で構成され、平成29年度は41名の隊員が様々な場所で介護の魅力を発信しています！



- ①次世代の担い手への働きかけ
- ・出張介護授業(中学校、高校)
8回(864名)
- ・バスツアーでの体験発表
3回(40名) など

- ②大学・専門学校生への働きかけ
- ・就職支援講座、介護等体験事前説明会などでの体験発表
11回(779名) など

介護の魅力PR隊の活動の場

- ③求職者への働きかけ
- ・就職面談会などでの体験発表
3回(101名)
- ・介護職員初任者研修等の受講生への体験発表 6回(161名) など

- ④その他の活動
- ・イベントへのブース出展
- ・オータムフェスタでの介護体験の実施など

上半期 活動実績について

活動回数	延べ活動人数
58回	68人

※会議、任命式等は除く。



出張介護授業

	活動回数	参加者
中学校	4回	799人
高校	4回	65人

中学校や高校の授業の一環(出前講座)として、実施しています。介護の仕事の内容や印象に残っているエピソードを話す「体験発表」や、高齢者向けの食事体験や車いす体験などを行う「介護体験」を行いました。



仕事のやりがいなどの発表の様子



車いす・福祉車両の体験の様子

～感想～

- ・声掛けがすごく大事なことが分かりました(車いす体験)
- ・今まで以上に福祉の仕事に興味をもった。自分にあう仕事だと感じた。
- ・人のために、何かをする姿を見て、カッコいいと思いました。
- ・実際に福祉に関するボランティアをしてみたいと思いました。

求職者への働きかけ

福祉分野の仕事を考えている人・興味のある人などに、介護の仕事の魅力や具体的な仕事の内容の話、印象に残ったエピソードなど、介護現場で働く職員ならではの話を通して、介護の仕事を通し、福祉人材の確保に取り組んでいます。



～感想～

- ・実際に働いていらっしゃる方の貴重なお話が聞けて良かったです。
- ・実際に現場で働かれている職員さんの生の声をお聴きできて、とても勉強になりました。
- ・経験者の話が聞けて良かった。



※その他、多くの活動をしていただきました。ありがとうございました。